

ワクチンで予防できる感染症があります



2023年12月 乳腺腫瘍科

がん治療中は、免疫力が低下し感染症にかかりやすくなります。

感染症にかかると、がん治療の中断などが必要になります。

がん治療中は、ワクチンによる免疫効果が減弱します。

弱毒生ワクチンは、がん治療中には接種できません。

・肺炎を予防するワクチン（特に、65歳以上に推奨）

プレベナー13 または バクニューバンス（約1万円）

接種回数 1回

ニューモバックス（5千～1万円）

5年後以降に再接種
公的助成あり



・帯状疱疹を予防するワクチン（特に、50歳以上に推奨）

シングリックス（1～2万円）

2ヶ月後に再接種

~~水痘弱毒生ワクチン（5千～1万円）~~
~~接種回数 1回~~



浅田秀夫先生（奈良県立医科大学医学部皮膚科学講座）提供

・インフルエンザを予防するワクチン（年齢問わず）

かかりつけ医療機関での接種をお願いします

ご不明な点は、担当看護師・医師・市町村（公的助成に関して）まで